

平成31年度神戸大学後期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

小論文（法学部）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、平成31年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

本問は、代理懐胎（代理出産）を許容すべきかどうかに関する種々の文献を読解し、それぞれの課題文から、代理懐胎（代理出産）を許容することに肯定的な論拠と否定的な論拠（肯定的な論拠に対する批判を含む）を抽出して、的確に分析・整理する能力を問うものである。本問への解答にあたっては、限られた時間の中で一定の水準以上の文献資料を読みこなし、それぞれの論旨を的確に捉える能力、そして、複数の文献資料から議論の対立軸や物事を捉える視点を抽出し、それらを整理する能力が要求される。これらは、社会科学にとって必須の能力である。

評価にあたっては、課題文から上記の肯定的な論拠と否定的な論拠を的確に抽出することができているか、それらの抽出した論拠を分析して問題点ごとに整理し、複数の論拠の相互関係にも配慮しながら、分かりやすく記述することができているかという点に着目した。